コンクリート供試体キャッピング用材

Chemi - Stone

（ケミストーン）

株式会社ケミウスジャパン

概要

鉄筋コンクリート工事で型枠及び床面 の存置期間を決めるためにコンクリートの圧縮強度を早期に測定する必要がある。この際、供試体キャッピングを一般的に使用するセメントペーストは早期強度の発現ができないため、供試体としては不適切である。
ケミストーンは早期に所要の強度が得られるために早期コンクリートの圧縮強度試験用供試体のキャッピング用としてとても適切である材料

特性

2時間以内に 100kgf/cm2 以上の強度が得られる。
セルフレベルリング性能がよく、キャッピングが簡単で表面がでこぼこせず
圧縮強度試験の際に偏心が生じない。

攪拌方法

水に石膏を均等に散布する。（石膏に水を入れないでください。）
この際、水の量は石膏量 30%程度であるが、作業時の条件によって多少異なる場合があるから
事前に検討してください。
水を投入した後、よく練り混ぜ てください。練り混ぜ の過程で気泡ができないように注意してください。
練り混ぜが均一でないと吸水速度が違ったり、収縮が違ったり、乾燥中で変形や亀裂ができる場合もある。
次のキャッピング作業方法はセメントペーストによるキャッピング作業の方法と同じである。

保管方法

石膏は乾燥したところで保管し、有効期限を守って使用する。
焼石膏は湿気を避けてください。（凝結時間の短縮の原因、表面にはん点発生の原因になり、表面が粗くなる。）
また、長く保管すると上記のような問題が発生する。

製品舗装

1kg/pack, 20pack/Pail